

いのち、痛みに全力

地域医療により大きく貢献!!

CONTENTS

- 第1回 当院のがん診療について
- FIGHT AGAINST COVID-19
新型コロナウイルスと戦う福岡和白病院
- 福岡和白病院
認定看護師紹介 クリティカルケア部門
- 献血は不要不急ではありません!
- 星に願いを コロナ禍でも季節を感じて
- 令和健康科学大学
- 医療連携医紹介



美和台小学校のグラウンドにて

基本理念 | 手には技術、頭には知識、患者様には愛を

基本方針 | 高度医療 学問的に高い水準の医療を提供します。そのために必要な施設・設備の整備拡充に努めます。

チーム医療 患者様の目線に立った安全で安心できるチーム医療を提供すべく、急性期医療から、早期リハビリ、退院支援までニーズに沿った医療を提供します。

地域医療 いつもだれでも安心して利用できる、救急医療に重点を置いた地域の中核病院を目指し、地域の医療施設・福祉施設と密接な連携を推進します。

VOL.48
2021/Aug

いのち、痛みに全力

福岡和白病院 広報誌
第48号 2021年8月発行



ホームページ
<https://www.f-wajirohp.jp/>



Facebook
<http://www.facebook.com/wajiro>

医療連携医のご紹介

医療連携室だより



はじめまして。福岡市東区青葉で開業しました、「かつだ内科・循環器内科クリニック」の勝田と申します。当クリニックは、青葉のみ斯塔ーマックスさんが入っている400台の駐車場があるモール内にございます。

診療内容は一般の風邪など

の「一般内科」の病気の他

に、「循環器内科」を中心としています。「循環器内科」は、

狭心症・心筋梗塞や弁膜症、

動脈瘤などの心臓・血管の

病気や、これらの中の原因

による生活習慣病（高血

圧・糖尿病・高コレステロ

ール血症など）を専門にしています。各種診断機器を

揃えていますので、検査

で異常を指摘された方や、

胸の痛み、歩く時の足の筋肉痛などの症状がある方

はお気軽にご相談ください。

また、心臓病などの再発予防には、お薬以外にも食事・運動や生活の改善による生活習慣病のコントロールが何より重要です。このため当院では、コロナが落ち着いた後に運動療法や食事療法などを組み合わせた

「包括的心臓リハビリテーション」という新しい循環器病の再発予防プログラムを開始する予定です。地域の皆さんの健康を守るために活動していくたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

かつだ内科・循環器内科クリニック

院長：勝田 洋輔
診療科：内科・循環器内科(心臓・血管)
住所：福岡市東区青葉 7-6-1
電話：092-674-5039
駐車場：完備



診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:30	●	●	●	●	●	●	—
14:00~18:00	●	●	—	●	●	—	—

*水曜・土曜は9:00~13:00の診療となります 【休診日】水曜午後・土曜午後・日祝日

交通アクセス

福工大前駅(JR)から徒歩15分
和白駅(JR)から徒歩10分
和白丘バス停(西鉄)から徒歩3分
和白駅(西鉄)から徒歩10分
福岡空港から車で約30分
福岡空港から車で約30分

社会医療法人財団 池友会 福岡和白病院

〒811-0213 福岡市東区和白2-2-75 E-mail info@f-wajirohp.jp

TEL.092-608-0001(代)

福岡和白 検索



災害拠点病院 開放型病院 地域医療支援病院
基幹型臨床研修指定病院 日本医療機能評価機構認定病院
地域がん診療連携拠点病院

かつだ内科・循環器内科クリニック

地域の皆さまの健康を守るため温かく信頼される医療を目指します

当院のがん診療について

福岡和白病院は令和3年4月1日に「地域がん診療連携拠点病院」として指定を受けました。そこで当院のがん治療の取り組みについて、今回から数回に分けて掲載いたします。

治療

◆外科手術

(外科、脳神経外科、呼吸器外科、泌尿器科、乳腺外科)

外科手術は、がんを完全に切除できれば体内からがんを消すことができますので、最も直接的かつ根治の可能性が高い治療です。当院では体に負担の少ない低侵襲手術も積極的に行っております。



◆内視鏡手術（消化器内科）

鮮明な画像であるハイビジョン内視鏡を備えた拡大強調画像システムを導入し、精度の高い診断、治療を心がけております。食道がん、胃がん、大腸がんにおいては内視鏡検査技術の進歩により早期発見できる症例が増えてきました。早期発見できれば体への負担が少ない内視鏡治療で根治できる可能性があります。当院では胃カメラでは食事をされていない条件であれば、当日検査を行うことが可能です。また、内視鏡的止血術、ステント留置による減圧術、胆道ドレナージ等内視鏡手技はいつでも対応できる体制を整えています。



◆がん薬物療法

平成27年にリニューアルされ、広くて明るい外来化学療法センターはプライベート空間を確保し、専任の医師、看護師が配置され、ゆっくりと安心して治療が受けられるような環境です。医療の進歩により患者様一人ひとりに合わせた抗がん剤、分子標的薬、免疫チェックポイント阻害薬等を投与し、個別化治療が可能となってきています。

◆放射線治療

放射線治療はIMRT・SBRT等の高精度放射線治療が可能なCT装置を備えたCTリニアック放射線治療システムを使用しており、病巣以外の正常組織のダメージを最小限に抑え、その機能も温存したまま治療効果を得ることが可能となります。また、ガンマナイフは、正常な脳組織への被曝ができるだけ避けて正確な病巣を照射し、開頭手術を行わずに治療することができます。当院では1995年に九州で初めてガンマナイフを導入し、約8500件（2020年12月末）の治療実績があります。リニアック・ガンマナイフ共に患者様へより安全で優しい放射線治療の提供が可能です。



◆がんリハビリテーション

がんのリハビリテーションとは、がん患者様の心身・生活機能とQOL（生活の質）の改善を目的とするリハビリテーションです。がんとその治療による制限を受けている中で、体力・筋力を維持させ患者様に最大限の活動を実現できるように援助を行っています。また、筋緊張を和らげることで、リラクゼーション効果も得られます。

がん健康診断

併設の福岡和白総合健診クリニックや福岡和白PET画像診断クリニックで実施される人間ドック、PETドックによってがんの早期発見に努めています。



●福岡和白総合健診クリニック

福岡和白総合健診クリニックでは、生活習慣病の予防に重点をおいて検査と事後指導をもとにした人間ドックを実施しています。早期発見はもとより、予防医学に眼を向けたアドバイス、データ改善に向けて保健指導をご提供します。



●福岡和白PET画像診断クリニック

福岡和白PET画像診断クリニックでは、がんの早期発見に向けたPET検査を行っています。PET検査は、CT、MRI検査と同じように横になった状態で、一回の検査で全身を撮影し、がんを発見する検査方法で、頭部、胸部、腹部といった特定の臓器を個別に調べるのではなく、全身の臓器を一度にくまなく調べます。そのため、がんの早期発見の他、転移の有無や活動性の高さなどを調べることができます。治療方針の決定に大きな力を発揮します。

当院では急性期病院としての特徴を活かし、スムーズな診断と早期治療開始に努めています。

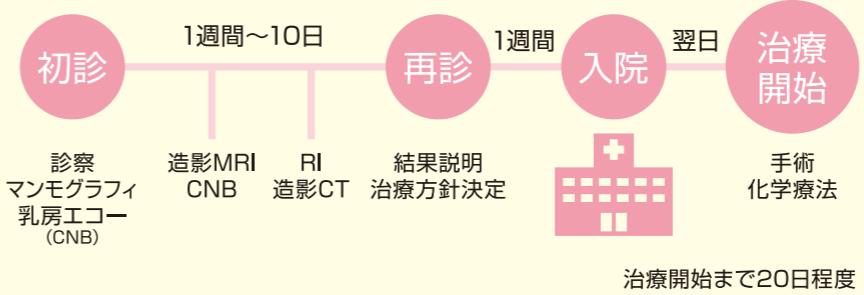
治療までの流れ



胃がんの場合



乳がんの場合



福岡和白病院 認定看護師紹介



クリティカルケア部門

・救急看護認定看護師:渡邊 岳人(中央)・集中ケア認定看護師:谷口 誠太(左側) 柳田 和之(右側)

医療における「クリティカル」とは、「きわめて危険である様・危機的」という意味を持ちます。そこから、転じて「重大な」「致命的な」といった意味で使用されることもあります。我々クリティカルケア領域で働く3名は院内できわめて危険である・危機的な場面になる事がある救急部や集中治療部、循環器病棟にて勤務をしています。

日々気を張り詰める場面もありますが、地域の救急医療を担う福岡和白病院をご利用して頂く患者様を一人でも救命する事、さらに、可能な限り重症化を回避する事を目標とし、業務を行っています。また、看護師教育に関しても中心的な役割を担い、活躍の場を広げています。

献血は 不要不急ではあります!

6/15(火)・16(水)・17(木)・18(金)に当院で献血活動を行いました。当院スタッフはもちろんのこと、2022年4月開学予定の令和健康科学大学(仮称)関係者や関連施設のスタッフ・学生など4日間合計で363名が献血にご協力できました。

当院では年間約3000本の血液製剤を使用しています。しかし、コロナ禍で献血に赴く方の数は例年に比べて激減しており、このままでは通常の医療が提供できなくなってしまいます。献血は不要不急ではない!と判断し、微力ながら協力すべく献血活動を行いました。

また当院では福岡花ライオンズの皆さんにも献血の呼びかけにご協力いただいています。今後も献血活動を継続して行って参ります。

新型コロナウイルスと戦う福岡和白病院

新型コロナウイルスの 重症度分類と標準治療

軽症 → 中等症I → 中等症II → 重症

呼吸療法

抗ウイルス薬

中和抗体薬

カシリビマブ/イムデビマブ^{*1}

免疫抑制薬など

抗凝固薬

酸素療法
(ネーザルハイフロー等を含む)

レムデシビル

挿管人工呼吸/
腹臥位/ECMO

ステロイド

バリシチニブ^{*2}

*1:重症化リスク因子のある患者に投与

*2:レムデシビルを併用する、ステロイドとの併用について有効性と安全性は確立していない。

ヘパリン

図4-1 重症度別マネジメントのまとめ
<https://www.mhlw.go.jp/content/000815065.pdf>

腹臥位療法とは

日中は、仰向けで治療を受けている患者様を、夕方から翌朝まで約16~17時間ほどつぶせ(腹臥位)にする治療法です。そうすることで、夜間は、背中側の肺への圧迫が減り、さらにつぶれた背中側の肺が膨らむことで、呼吸機能の改善が図れます。

重症患者の腹臥位療法



新型コロナウイルス肺炎で効果がある場合があると言われている腹臓位療法を当院でも多職種で連携して積極的に行ってています。

ECMO(体外式膜型人工肺)とは

人の肺の代わりに人工的に作られた人工肺によって、酸素と二酸化炭素の交換(ガス交換)を行うのがエクモです。

エクモはガス交換をする人工肺(膜型人工肺)と、体内から血液を取り出し人工肺に血液を送り体内に送り戻す血液ポンプによって構成されています。



ECMO患者のリハビリ

当院ではECMOが装着されている重症患者であっても医師、看護師、理学療法士、臨床工学技師などの多職種で協力し、超急性期から積極的リハビリを行っています。

第4波における当院の受け入れ状況まとめ

・福岡和白病院の救命率

ECMO **80% (4/5)**

全国的なECMOの救命率(第3波まで)
58.4~68%

・福岡和白病院の軽快率(第4波)

人工呼吸器 **72.2%**

全国的な人工呼吸器からの軽快率
74~77%

・総数: 48名 全て中等症以上

・ECMO+人工呼吸器患者: 5名
(第1~4波で総合で9名)

・ECMOを除く人工呼吸器患者: 18名

<https://crisis.ecmonet.jp>

健康な未来を
令和健康科学大学^(仮称)
2022年4月 福岡キャンパス開学予定



SCHOOL OF NURSING
看護学科

80名
(定員数)

取得資格 看護師国家試験受験資格

看護学部

REHABILITATION / PHYSICAL THERAPY
理学療法学科

80名
(定員数)

取得資格 理学療法士国家試験受験資格

リハビリテーション学部

REHABILITATION / OCCUPATIONAL THERAPY
作業療法学科

60名
(定員数)

取得資格 作業療法士国家試験受験資格

リハビリテーション学部

OPEN CAMPUS 2021

9月26日(日) 11月21日(日)

内容

学科概要説明・入試概要説明・個別相談

場所

福岡看護専門学校・福岡和白リハビリテーション学院

※新校舎建築中につき、上記専門学校で行います。

※内容は変更になる可能性があります。



健康な未来を

令和健康科学大学^(仮称)

REIWA HEALTH SCIENCES UNIVERSITY

〒811-0213 福岡市東区和白丘2丁目1番12号

TEL 092-608-8700(代表) FAX 092-687-8701

入試・広報 専用 TEL 0800-888-0053

HP : <https://www.reiwahs-u.jp/>



令和3年7月7日

星に願いを

コロナ禍でも季節を感じて

7月7日はみなさんご存知の通り、「七夕の日」でした。
例年、町では笹の葉に短冊が飾られているのを見かけますが、
今年は少なかったように思います。
さて、今年の和白病院の七夕は、
お昼の七タメニューに加え、各病棟に笹が登場しました！



お昼の七タメニューは天の川をイメージしたそうめんが主役です。そうめんにハムやたまご、星型のオクラを丁寧に並べて天の川に見立てました。普段あまり食事が入っていない患者様が目の色を変えて完食したというエピソードもありました。



各病棟では患者様にリハビリを兼ねて、笹飾りの作成と飾りつけをお願いし、笹に触れることで季節を感じて頂けたのではないかでしょうか。
また、7月8日以降は、コロナ禍で面会の出来ないご家族にも患者様を近くに感じて頂きたいと思い、患者様の短冊と笹飾りを1階受付前に展示しました♪